

平成25年6月25日招集

平成25年第7回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

平成25年第7回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 平成25年6月25日 火曜日
2. 場 所 金浦勤労青少年ホーム 音楽室
3. 開 会 午後1時40分
4. 閉 会 午後4時42分

5. 出席委員
委員長 大久保 敬一
委員 武田 國彦
委員 佐々木 郁子
委員 鈴木 和子
教育長 渡辺 徹

6. 説明のための出席者

教育次長 武藤 一男
総務課長 三浦 純
学校教育課長 高野 浩
フェライト子ども科学館長 佐々木 正憲
学校教育課 副主幹兼班長 村上 司
学校教育課 主査 打矢 歩実
総務課 副主幹兼班長 加藤 十二

7. 書 記 総務課 副主幹 齊藤 麗子

8. 会議に付した議案

- 議案第41号 にかほ市外国語指導助手の任用について
議案第42号 平成25年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可決した事項

- 議案第41号 にかほ市外国語指導助手の任用について
議案第42号 平成25年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. 教育長報告

- (1) 本荘由利地区中学校総合体育大会の結果について
- (2) 前期学校訪問について

11. その他

報告第1号 フェライト子ども科学館復旧事業について

現場視察 フェライト子ども科学館

12. その他の確認事項

(1) 第8回教育委員会定例会は、平成25年7月23日(火)午後1時30分に開催することにした。

13. 会議の要旨

【開会 午後1時40分】

【大久保委員長】

それでは、平成25年第7回にかほ市教育委員会を開催いたします。今日の会議の出席委員は5名であります。議事日程の第1「会議録署名委員の指名」は、武田委員と佐々木委員にお願いいたします。書記には事務局の齊藤副主幹を指名します。

日程の第2「教育長報告」に入ります。教育長からお願いいたします。

【教育長】

私からは簡単にふたつほど報告があります。ひとつ目は、一昨日終わりました本荘由利地区中学総体ですが、子どもたちの活躍が大変ひかりました。金浦中学校野球部は、にかほ市になって初めて市内の中学校が全県大会に行く快挙を成し遂げました。にかほ市からは10年間県大会に出ておりませんでした。金浦中学校は16年ぶりということですが、大変素晴らしい、試合内容も大変良い内容でした。私も観に行っただのですが、感動して帰って来ました。それから、団体競技で優勝したのは、仁賀保中学校のサッカーと女子バレー。個人競技でも優勝した選手や活躍した選手がおりますが、団体競技での活躍が大変良かった、子どもたちが頑張った総体だったと思います。

次に、もう一つは、7月1日から始まる学校訪問についてですが、委員の皆さん、よろしくお願ひしたいと思います。今回どのような視点で見るかということをおあらかじめ、校長会、教頭会で話しております。その時に話したことは、今のにかほ市の小中学校はどこも安定して落ち着いており、一生懸命に勉強のみならず、いろんなことに取り組んでいると。こういう状況を作るのに大切なことは、子どもたちにとって居心地の良い学校づくりが大事だということです。学校とか学級の中で一人一人の子どもが認められて存在感を感じていること、そのためには特別活動等を大事にしてもらいたいということをお話しております。

今一つは授業改善です。わかる・楽しい・力の付く授業を進めていかなければなりません。毎日6時間の授業が子どもたちにとって苦痛であってはならない、学校が嫌になることがないようにということです。この居心地の良い学校づくりと授業改善が両輪となって相互に作用しながら学校が安定していくのだと、そういう状況が今、にかほ市の学校で作られていると私は理解しております。こういう状況の時に、にかほ市の学校として何をやったらいいのかというのが、これがこれからの

学校訪問で私たちが話をしなければならない部分なのではないかと思ひます。それは、子どもたちを一層鍛えることではないかと思ひます。鍛えるためには、子どもたちに負荷をかけなければなりません。ハードルを設定して、それを乗り越えさせる努力をしていくことです。ハードルの設定の仕方については、まったく越えられない、高すぎて越えられないもの、これは設定しても無駄なので、努力してやっと越えられるところに意義があるわけですから。そういうハードルを設定して鍛えることで、子どもたちは越えたということでの自信を持ち、次にまたやろうといった挑戦する気持ちになっていく。にかほ市の小中学校10校は、どこの学校も子どもを鍛えてさらに上のレベルに引き上げる段階に来ているのだということをお校長会や教頭会で話してきました。そのためには、先生方も自分の力量を高める取り組みをしていかなければならないだろうと、今までと同じ授業を行っていたのでは、おそらく子どもたちは変わらないだろうと、今までと違う、子どもたちに負荷をかけられるような授業を自分で作り出していかないと、子どもたちを鍛えることには繋がっていかないのではないかと思ひます。子どもたちの状況が良いのですから、先生たちも自分の力量を高めるいい機会だと思ひます。私の経験からすると、子どもたちが良い状況の時は、先生たちがいろんな工夫をすると、それが子どもたちに反映していきますし、授業改善ができます。今、にかほ市の先生方にとって非常にいい機会だと感じておひます。だから、先生方も自分の力量を高めていただきたいし、ぜひ、チャレンジしていただきたいと思ひておひます。そこで、お願いをされているのは、今度の学校訪問では、授業の略案を作ってもらい、その中に自分の授業のどこをどう変えようとしていくのかの改善策の欄を設定し、そこに記述してもらいたいと。今回の指導略案の中にそういう項目を設けることで、先生方が自分の授業をどう変えようとしているのかが見えてくるはずですので、そういった部分について、私たちが適切なアドバイスをしながら学校訪問をしなければならないと感じておひますのでよろしくお願ひいたします。

私からは以上です。

【大久保委員長】

ただいま、教育長から報告がありましたがお、委員の皆さんからご質問、この点はもう少し深く聞きたいなどございませぬか。

(なしの声)

それでは、7月1日から始まる学校訪問については、もう少し視点を明確にしながお、学校としての課題や先生方の課題についてを見極めながお、その後の話合ひの中で子どもたちにとって居心地の良い学校になるように手助けをしたいと思ひますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、日程の第3「報告第1号、フェライト子ども科学館復旧事業について」を議題といたします。事務局より説明をお願ひいたします。

【教育次長】

配布しました資料をご覧ください。

この度の工事については6月定例市議会に追加提案しておひます。追加提案して審議し、委員会では今日採択をいただておひます。

内容ですが、歳入18款2項6目山崎科学振興基金繰入金1,700万円ですが、建築工事、展示業務のLED照明分として2,500万円を見込んでおひまして、当初にエントランスホールの改修工事

として基金から800万円を崩しておりましたので、その差額の1,700万円を計上しております。次に19款1項1目繰越金ですが、これは歳入歳出の調整として繰越金を充当しております。つまり、24年度の繰越額はまだ確定していませんが、残ることは確定していることから計上しております。20款5項6目雑入1億3,300万円ですが、これは、建物の災害共済金で保険会社から支払われると予想される金額です。保険会社とは現地立会いをしており、査定額の90%を計上しております。共済金は、工事費、展示物の現状復旧費用が対象となっており、予備費を使った設計や調査費、新たに設置するLED照明、新たに施工するもの、購入するものなどは共済金の対象外となりますので、その差額が生じたことに伴い、組んだ歳入予算です。

次に歳出になります。10款4項9目フェライト子ども科学館管理費13節委託料の工事監理業務委託料480万円ですが、予備費を使わせていただきまして既に実施設計を行っております。この業者は当初から科学館の建設に関わり、展示物等も行った実績のある東京の丹青社で、5月に契約をして設計を進めております。入札はまだしていませんが、議会後の発注で工事監理費が発生することからの計上であります。次に展示物設計製作業務委託料4,800万円ですが、建物工事とは別に館内の展示物関係や授乳室のリニューアルなどに掛かる費用で設計費も含まれております。環境衛生管理調査測定業務委託料400万円ですが、火災により館内が煤だらけになりましたので、臭気などが残る懸念があります。それらの指数等の調査が必要と考え計上したものです。調査の結果によっては、臭気除去の作業が必要ない場合は、減額させていただきます。15節の工事請負費です。今回の火災ではエントランスホール部分の被害が一番大きいわけですが、破損したガラス部の交換や鉄骨の取り換え、エレベーターの取り換えなど、また一番経費が掛かると思われる館内のクリーニングでは、作業箇所が高所なことから足場を組む必要があることや薬剤による煤の除去などが想定されることから、工事費1億4,700万円を計上しております。今回の工事では、あくまでも現状復旧、保険対象になるものと考えております。減額の800万円は当初の工事を行わなかったことによるものです。18節の備品購入費100万円ですが、授乳室のベビーベッドや長椅子、エントランスホールのロッカー、車椅子などを購入するものであります。14款1項予備費1,200万円ですが、建築工事の設計委託、応急対策工事に充当させていただいております。建築工事の設計委託では、丹青社と1,150万円で契約をしておりますし、応急対策工事では60万円ほど掛かっていることから、その費用を補填することによる計上であります。

今後は、7月末までに入札を行い、約4か月の期間を要するのではないかと現時点では想定している状況であります。

【大久保委員長】

ただいま、報告第1号について教育次長から説明をしていただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何かお聞きしたいことやご意見等ございませんか。

【教育長】

LEDに変えるということですが、LEDというのはこれまでのものと寿命がかなり違うものですか。

【教育次長】

3倍の寿命と聞いています。

【大久保委員長】

他に何かございませんか。

【武田委員】

前の展示物も現状復帰なものですか。例えば、この際新しいものを入れるとかはないのですか。

【教育次長】

基本的には交換、修理。ただ、エントランスホールに関しては、保険の範囲内で一部変えられるものがあれば、変えることがあるかも知れません。

【フェライト子ども館長】

展示物については、同じものを作ることを基本としていますが、前は100万円で作ったものが150万円掛かるかも知れないわけです。オーバーした分については保険ではみませんと、安くなった分については、安い分で計算することが基本的な考え方ですので、まるっきり新しいものを作った場合は保険の対象外となります。

【大久保委員長】

他に委員の皆さんからございませんか。

(なしの声)

それでは、日程の第3の報告第1号については終了いたします。

暫時休憩いたします。(午後2時17分)

～フェライト子ども科学館長退席～

再開いたします。(午後2時25分)

次に日程第4「議案第41号、にかほ市外国語指導助手の任用について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【学校教育課長】

村上班長が説明いたします。

【村上学校教育課副主幹兼班長】

(内容を詳細に説明)

【大久保委員長】

ただいま、議案第41号について説明をいただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何か質議、ご意見等ございませんか。

【武田委員】

ALTは、特別職となっておりますが、健康保険の管理はどのようになっておりますか。

【村上学校教育課副主幹兼班長】

ALTに関しては、社会保険加入になっています。

【大久保委員長】

その他に、ご質問ございませんか。

(なしの声)

議案第41号について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議案第41号については、異議ないものと認め、原案のとおりとすることに決定しました。

次に日程の第5「議案第42号、平成25年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

【学校教育課長】

担当の打矢が説明いたします。

【打矢学校教育課主査】

(申請2件の内容を詳細に説明)

～個人情報のため、審議内容は未掲載～

【大久保委員長】

議案第42号について、2件ともに認定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議案第42号については、異議ないものと認め、原案のとおり認定することに決定しました。

以上で本日提案された案件についてはすべて終了しましたので、その他として、事務局より何かございませんか。

(なしの声)

その他に委員の皆さんから、何かございませんか。

(なしの声)

なければ、次回第8回教育委員会定例会ですが、7月23日火曜日午後1時30分から行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(一同賛成)

それでは、了承いただいたということにいたします。報告第1号でありましたフェライト子ども科学館復旧事業の視察に参りたいと思います。

暫時休憩いたします。(午後3時00分)

～フェライト子ども科学館現場視察(館長説明)～

【大久保委員長】

再開いたします。(午後4時40分)

委員の皆さんから、何かございませんか。

(なしの声)

それでは、これを持ちまして、平成25年第7回にかほ市教育委員会を閉会します。

【閉会 午後4時42分】

署名

にかほ市教育委員会 委員長

大久保 敬一

” 委員

武田 國彦

” 委員

浜之木 郁子